年間授業計画　新様式

高等学校 令和７年度（2学年用） 教科　地歴公民科　科目 公共

教　科：　地歴公民科　　科　目：　公共　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　E　組

教科担当者：

使用教科書：（ 清水書院 『公共』　　）

教科　地歴公民科　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】グローバル社会で自立することを目指し、現代社会の諸問題や世界の生活文化の多様性、各地域の歴史的つながり等を理解し、情報を適切に調べまとめる力を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】人間と自然環境との相互依存関係や、歴史的地域的特色などに着目し、現代社会を生きる自立した主体として多面的・多角的に考察する力を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養い、世界の諸地域の多様な歴史や生活文化を尊重しようとすることの大切さに気付く。

科目　公共　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解している。 ・諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。	・現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力がある。	・よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする。 ・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚、国民主権を担う公民として各国民が協力し合うことの大切さの自覚などを深めている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第１編　公共の扉をひらく 【知識・技能】 行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や，行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。 【思考・判断・表現】 近代民主主義国家における課題を見出し、個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、幸福、正義、公正の観点から多面的・多角的に考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間における基本原理について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力がある。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	第１編　公共の扉をひらく 【知識・技能】 行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や，行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。 【思考・判断・表現】 近代民主主義国家における課題を見出し、個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、幸福、正義、公正の観点から多面的・多角的に考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間における基本原理について、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力がある。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
2学期	第２編　基本的人権の尊重と法 【知識・技能】 近代民主主義国家の成立や基本的な原理を、関係する諸資料などから適切に選択し、その基本的な知識を身につけている。また、日本国憲法の成立についてその歴史的背景と経緯について理解している。 【思考・判断・表現】 憲法の人権保障について、法の支配、個人の尊重を基礎に人権を考察しており、権利をめぐる様々な立場を踏まえて判断して考察し、表現している。また、平和主義と今日の安全保障政策の課題や方向性について、幸福、正義、公正の観点から考察し、多様な見方を踏まえて判断している。 【主体的に学習に取り組む態度】 憲法と人権に関心を持ち、自己の生き方と結び付けて考察しようとしている。国際協調と平和主義を基礎とする日本の安全保障と自己の生き方を結びつけて関心を高めている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・現代の諸課題について考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解している。 【思考・判断・表現】 ・現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる知識等を活用し、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力がある。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・国民主権を担う公民として各国民が協力し合うことの大切さの自覚を深めている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	第２編　基本的人権の尊重と法 【知識・技能】 近代民主主義国家の成立や基本的な原理を、関係する諸資料などから適切に選択し、その基本的な知識を身につけている。また、日本国憲法の成立についてその歴史的背景と経緯について理解している。 【思考・判断・表現】 憲法の人権保障について、法の支配、個人の尊重を基礎に人権を考察しており、権利をめぐる様々な立場を踏まえて判断して考察し、表現している。また、平和主義と今日の安全保障政策の課題や方向性について、幸福、正義、公正の観点から考察し、多様な見方を踏まえて判断している。 【主体的に学習に取り組む態度】 憲法と人権に関心を持ち、自己の生き方と結び付けて考察しようとしている。国際協調と平和主義を基礎とする日本の安全保障と自己の生き方を結びつけて関心を高めている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・現代の諸課題について考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解している。 【思考・判断・表現】 ・現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる知識等を活用し、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力がある。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・国民主権を担う公民として各国民が協力し合うことの大切さの自覚を深めている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	第３編　現代の民主政治と社会参画 【知識・技能】 現代の民主政治や政治参加、国際社会に関する諸資料を様々なメディアから適切に選択し、効果的に活用し、民主政治と政治参加に対する理解を深め、その基本的な知識を身につけている。 【思考・判断・表現】 現代の民主政治と政治参加から課題を見出し、民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、幸福、正義、公正の観点から多面的・多角的に考察し、適切に表現している。また、国際貢献について、幸福、正義、公正の観点から考察して判断できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 戦後の国際政治の動向に関心を持ち、日本の在り方と結び付けて考察しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・現代の諸課題を捉え、倫理的主体として活動するために必要な情報や知識を適切かつ効果的に説明することができる。 【思考・判断・表現】 ・我々を取り巻く諸課題の解決に向けて、政治的知識を活用して、事実を基に多面的・多角的に議論する力がある。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
							合計 69